

令和6年度 第 4回 広沢小学校運営協議会 会議録(要点記録)

- 1 開催日時 令和7年2月21日(金)13時30分から15時30分
- 2 開催場所 広沢小学校1階 開放教室
- 3 出席委員 杉浦 友治 平野 圭吾 山田 谷一
川上 玲子 橋本 憲幸 佐々木 知成
宮本 慶子 橋本かずよ 加藤 いずみ(学校支援コーディネーター)
- 4 欠席委員 なし
- 5 学校支援コーディネーター 矢野 貴恵
- 6 学校 澤田 強志(校長) 鈴木 俊彰(教頭) 中村 敦(主幹)
渥美 彰三(CS担当職員) 石川 由美(CSディレクター)
- 7 教育委員会 鈴木 陽子(教育総務課)
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 石川 由美

10 議長の選出について

司会の鈴木から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、杉浦会長から平野委員を議長に推挙する旨の発言があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

- (1) 学校関係者評価について
- (2) 来年度の学校運営の基本方針について
- (3) 学校運営協議会の自己評価について

12 会議記録

司会の鈴木から、委員総数9人のうち9人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 学校関係者評価について

議長の指示により、主幹教諭の中村から、別紙資料に基づき学校評価アンケートの結果及び分析、改善点について説明があった。改善策について、委員から、以下の発言があった。

- 「かいけつする力」の「勉強が楽しい」が昨年に比べて3.6%上昇したが、保護者の方はそうでもない。ただ、勉強が楽しいかどうかは子どもが決めることなのでこれで良い。

(山田委員)

- 広沢っ子宣言1の「学校のために進んで清掃や委員会活動に取り組んでいる」については、保護者の評価も高くなっている。(山田委員)

- 広沢っ子宣言2の「丁寧で温かい言葉遣いをしている」については、保護者の評価は高いが、児童と多少違っている。(山田委員)

- 広沢っ子宣言3の「クロムブックや図書を使って、進んで調べたり、まとめたりしている」についても保護者の評価は高くなっているが、児童と多少違っている。(山田委員)

- 広沢っ子宣言5「命を大切に、けがや病気に気をつけて生活します」については子どもと保護者の評価に差がない。(山田委員)

- そこまで深刻になることはない。兄弟のいるご家庭と一人っ子のご家庭でも違ってくる。登下校の様子を見ていると、友達同士でも静かに帰っている。広沢小の子は静かである。(杉浦会長)
- 何を基準にして、自分を評価しているのか興味深い。自分たちの場合は、先生に怒られるか否かが線引きだった。(佐々木委員)
- アンケートに対して、低学年と高学年の受け取りが違うのではないか。保護者のアンケートには「お子さんには、自分にはよいところがあると感じている」という項目があるのに対して、児童のアンケートには「自分のことが好き」という項目はない。素直に自分のことが好きと言えるのはすごく良いこと。(宮本委員)
- 「かいけつする力」については、解決するために考えたり、悩んだりして受け止めるだけでも解決に繋がっている。避けない、逃げない力を大事にしてほしい。

(宮本委員)

- ・ 広沢の教育の切り口が、少し前は図工科であったり、国語科であったりしていた。今は、ICT 支援を取り込んで、「かいけつする力」に対して、自分で目標を立てて自分のやったことを振り返りながら、自分の成長を実感したり、また新たな課題を見付けたりしている。教師も子供たちと一緒に取り組んでいる。アンケートも低学年用には、やさしい言葉を使って、分かりやすいものになっている。(校長)
- ・ 全国6年生対象生活調査によると、「自分にはよいところがある」という項目については、広沢小が88.7%、浜松市86.6%、静岡県84.9%、全国84.1%という結果になっている。6年生に限っていうと、決して自己肯定感が低いわけではない。

(主幹教諭)

(2) 来年度の学校運営の基本方針について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づいた来年度の学校運営の基本方針に加えて、学校関係者評価で受けた意見に対する以下の説明があった。委員からは以下の発言があった。

- 歴史のある広沢小なので、目標値が80%、90%は他の学校に比べても高い数値である。自己肯定感がより良くなってほしい。数十年前から変わらないPTA 活動のおかげで、いい結果につながっている。(橋本憲幸委員)
- アンケート結果が80%、90%を超えているものに対しては何も言うことがない。ただ、そんな中で80%を切ってしまう広沢っ子宣言5の「進んで運動したり、外で遊んだりしている」については見直しが必要である。体力の低下も心配。(川上委員)
- 広沢っ子宣言5の「お世話になっている保護者や地域ボランティアの方に進んで挨拶をしている」については家庭の環境が大きく影響している。広沢っ子宣言5の「病気やけがに気を付けて生活している」についても、小さい頃から自分の命は自分で守るなど、親の教育が大きく影響している。家庭に発信していくのも成果を上げることにつながる。(川上委員)
- 「かいけつする力」については学年によっても違ってくる。なにか問題が起きた時にどうしたらいいのか、分からないからこの次は進んでどうしたらいいとか、先生のお力を借りながら、解決できたら良い。(川上委員)
- 自治会とか保護者会の集まりが減っていると言われていて、子供たちとの関わりも薄くなる。知らない人には挨拶をしない。地域として、子供たちに関わっていければ、子供たちの「かかわる力」にも影響があると思う。運営協議会の活動で、地域人材を活用した授業にも参加して頂きたい。(平野委員)
- 未来を拓いていこうというのは、広沢小にピッタリ。聞く力があるので、地域の方にも耳を傾けてほしい。共に輝くがもっと大きくなって、未来を拓くに繋がっている。

(宮本委員)

- 縦割り学級はまだ残っているのか。学年を跨いだ会話が減っていて、気になる。コロナぐらいから同学年とのつながりのみに限られてきている。(佐々木委員)
- ・ 縦割りグループで掃除したり、遊んだりするのはコロナを機になくなった。おそらく、復活することもないだろう。ただ、クラブ活動が4・5・6年生である。年配の方たちと将棋をさしたり、グランドゴルフなどもさせて頂いている。地域の方へ移行している。少年団体活動、お祭り、子ども会など積極的に参加してほしい。放課後、学校へ遊びにくる子が多く、他の学年との交流が見られる。(校長)
- ・ 「かかわる力」を育てるためには、学校だけでなく、家庭や地域と連携していくことが大切である。学校では、「広沢小学校いじめ防止基本方針」のもと、いじめの未然防止、早期発見、組織的な対応を継続して行っていく。(校長)
- お祭りの参加者がかなり減っている。以前はPTA 総会の前に、お祭りの紹介をさせて頂いていた。広報する機会がなく、頭を抱えている。(佐々木委員)
- ・ 最近、PTA 総会は紙面で行われている学校が増えてきた。(校長)
- 昔に比べると、子ども会の人数も四分の一に減ってしまった。その頃は、入学式などで、各町の子ども会の方たちが、地域でもいろんな方たちとかかわる場があるという紹介をしていた。また、どこかでこういう機会を持てるとよい。(川上委員)
- 以前は、新入生説明会で子ども会の紹介があった。今は、お便りのみになってしまった。(矢野コーディネーター)
- 多様性というところで、今まで数時間かかっていた書き取りが、来年中学生になるということで前向きに書き取りに取りかかれるようになった。今では30分くらいでできるようになった。学校には感謝している。(橋本かずよ委員)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(3) 学校運営協議会の自己評価について

議長の指示により、平野委員から、事前に各委員からアンケートをとった別紙資料について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- 地域の方たちが学校だよりを読んで、学校の様子がよく分かる。紙媒体でやっていただいて感謝いたします。(山田委員)
- クラブ活動や音楽部の地域移行について、情報発信はどこが行うのか。
(川上委員)
- 協働センターで行われている音楽教室に大人と一緒に参加するのもいいと思う。子供たちだけではなく、大人とのかかわりを持つ機会にもなる。(川上委員)
- 広沢小がこういう目標を持って、こういう教育をして、こういう子を育てたいというのをグランドデザインで毎年のように示してきているが、いつもこちらが腑に落ちる話をしてくださる。外部から参加している身としてはとてもありがたい。澤田校長にとっても感謝している。(橋本憲幸委員)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

その他報告事項等

夢育やらまいかCS加算分の報告が教頭よりあった。

○意見に基づき実施した活動等

- ・文化、芸術体験学習の充実(邦楽鑑賞教室での行使の演奏)
- ・家庭教育の推進(家庭教育講座の実施)
- ・部活動指導の充実(合唱部の活動に地域在住の専門家からの指導)

- 学校支援活動の進捗について、矢野 CD より報告があった。読み聞かせ、図書ボランティア、大掃除ボランティア、見守り活動を来年度も募る予定である。

連絡事項

- ・卒業式・入学式への御出欠について
- ・来年度の委員について
- ・来年度の運営協議会の予定日について

第1回 5月15日(木)13:30～

第2回 6月16日(月)13:30～

第3回 10月23日(木)13:00～

第4回 2月17日(火)13:30～

次回会議は、令和7年5月15日(木)13:30～15:30開放教室で開催する旨の報告があった。